

土木・建設向け DXコンサルタント

起業家塾から始める新しい生き方
マルチキャリアで既成概念にとらわれないDX支援

令和5年度 起業家塾@もりおか卒業生

合同会社QUROGO WORKS

佐々木高志 代表、藤原聖子 さん



人工衛星・電機製品での設計経験を経て、前職は建設コンサルタント会社に勤めていましたが、3次元データや情報通信技術 (ICT) などで建設業界をもっと魅力的にしていきたい、より多くの会社と一緒に仕事をしたいと考え、起業を選びました。(佐々木さん)

参加した起業家塾では起業の基礎や手続き、経営者としてのマインドなど、さまざまな学びが得られ、自分の働き方を見つめ直す良い機会にもなりました。業種にもよりますが、参加

者同士でつながりが生まれることも良いところだと思いますね。(藤原さん)

1つの会社に勤める、起業する、両者に通じる大切なことは、自分がどんな生き方をしたいのかを考えることだと思います。若いうちに起業することもあれば、ある程度社会経験を積んだからの起業もあると思いますが、自分の納得できる未来につながると思えた時に、起業が新しい生き方の選択肢になるのではないかと思います。(佐々木さん)

事業概要

ICTやデジタルトランスフォーメーション (DX) などの導入により、建設現場の生産性や魅力の向上に取り組んでいます。社名QUROGOには、さまざまな業務を歌舞伎の黒子・黒衣 (くろこ・くろご) のように支えるという意味が込められています。
☎070-9000-9650
✉info@965works.co.jp



NEW 起業家のチャレンジを応援! 令和6年度からの新施策

盛岡市ふるさと起業家支援 プロジェクト補助金

起業家の資金調達の見直し、地域経済の活性化を図るため、市では、本年度から、本市で事業を立ち上げた起業家を対象に、ふるさと納税制度を活用した地域外からの資金調達 (クラウドファンディング型ふるさと納税) による「盛岡市ふるさと起業家支援プロジェクト補助金」事業を開始します。

現在、起業後5年未満の起業家の申請を受け付け中です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

*クラウドファンディング型ふるさと納税とは…寄付金の使途としてより具体的な事業を示し、その事業に共感した人から寄付 (ふるさと納税) を募る仕組み

支援の流れ



- 希望する起業家が市に申請
- 市が審査し、3者ほどの起業家を認定
- 起業家は、ふるさと納税を集めるために、自分の事業に関心を持ってもらうための工夫 (返礼) を検討
- 認定された起業家の事業内容や思い、返礼内容、寄付の目標金額などを市が登録するふるさと納税ポータルサイトに掲載し、ふるさと納税を募る
- 集まったふるさと納税を市が起業家に補助金として交付する (事業完了後)

行政書士



定年を見据え芽生えた思い
「起業して誰かの役に立ちたい」

盛岡市産業支援センター入居中
行政書士 戸田事務所 戸田文彦 代表

元々はコンピューターの技術者だったのですが、病院でシステム運用のサポートに携わり、誰かの役に立つことの喜びを感じました。定年後を考え始めた50歳ぐらいのころ、もう少し長く働きたい、誰かの役に立ちたいと思ったのが起業のきっかけですね。そのぐらいの年齢になると、相続で大変だったという話も聞こえてきて、行政書士なら困りごとの役に立てるのではと思い、これまでと全く違う分野でしたが働きながら資格を取得しました。

どこで起業しようか考えた時、決め手になったのは市の産業支援センターでした。低廉な賃料で入居でき、困り事があればセンターの職員に気軽に相談できます。同じくセンターを利用する起業家の皆

さんと悩みや解決策を話し合えるといった環境もよかったですね。起業にはリスクもあるので、事前に学べる機会があるとよいと思います。私のように産業支援センターの職員に相談したり、市の制度を利用したりして、起業に対する理解を深めることが大切だと思います。

事業概要

遺言・相続を中心に、相談・書類作成・各種手続きを引き受けます。また、問題解決のため、さまざまな専門家にワンストップでつなげます。初回は無料・時間制限なしで相談できます。
☎656-6385
受け付け：9時～18時 (土・日曜、祝日を除く)

起業という



Webデザイナー

子育てをしながら
自分がやりたい仕事を起業でかなえる

令和4年度 盛岡地域ビジネスプランコンテスト大賞受賞

ボクスル BOKUSUL 大森真菜美 代表



関東で大手家具メーカーの設計の仕事をしていて、趣味でホームページの作成などをしていました。夫の転職で地元の手返しに戻ってきて別の仕事に就いたのですが、コロナ禍で思うように仕事ができなかったり子どもの面倒も見たりということで、自分に合った働き方として元々興味のあった起業を選びました。

子どもがまだ小さいので、市の病児保育やファミリーサポートセンターにはお世話になっています。そういった支援体制が、子育てをしながらでも自分がやりたい仕事をする助けになっていますね。また、市のビジネスプランコンテストは自分が考える事業をさらに磨き上げるよい機会でした。他の人に評価してもらうことで、これから

何をしていくべきかを整理することができました。起業では準備と目標設定が大切だと思います。興味のある分野で活躍する人を参考に、可能であれば副業で触れてみるとか。そして、自分がいつまでにどうなっていたいか、そのために何をすべきかを計画立てて考えることで、起業の一步を踏み出せると思います。

事業概要

ホームページ制作や動画編集、交流サイト (SNS) 用画像作成などを行うほか、小学生を対象にパソコンの基本操作や動画制作、マイクラフトを使ったプログラミング学習スクールも開催しています。
☎070-9046-8585



ホームページ

盛岡市は起業家を目指す皆さんを応援します

起業家塾@もりおか (全6回) 起業家塾 for Beginner@もりおか などのセミナーの開催

滝沢市、紫波町、矢巾町と共催で、起業を考えている人向けに起業の基礎知識を学ぶ「起業家塾@もりおか」「起業家塾 for Beginner@もりおか」などのセミナーを開催しています。



令和5年度起業家塾の様子

【今後の実施スケジュール】

起業家塾@もりおか	全6回	10月から11月にかけて開催予定 (応募開始8月下旬頃)
起業家塾 for Beginner@もりおか	全1回	9月 (応募開始7月下旬)、3月 (応募開始1月下旬) 開催予定
起業家塾 for Beginner (実務編)@もりおか	全1回	7月 (応募開始6月上旬)、11月 (応募開始10月上旬)
創業機運醸成イベント	全1回	9月 (応募開始6月下旬)、1月 (12月中旬)



女性起業芽でる塾

もりおか女性センターでは、起業を目指す女性を対象に起業の基礎などを学ぶ「女性起業芽でる塾」を開催しています。【問】もりおか女性センター ☎604-3303

NEW 起業の意欲をサポート! 令和6年度からの新施策

盛岡市短期集中型プログラミング講座 スパルタキャンプin盛岡

本年度より、デジタル技術を活用して起業を志す人を対象とするプログラミング講座として「短期集中型プログラミング※講座」を開催します。令和6年8～9月頃、15人程度の合宿形式で開催予定です。受講対象者は高校生以上で年齢、経験、職歴は問いません。ノートパソコンと起業を志す熱い気持ちがあれば申し込みできます。詳しくは、市ホームページをご確認ください。



*プログラミングとは、コンピューターを動かすための指示を書く作業のことを指し、Webサービスやアプリ、人工知能 (AI) の開発などに使われています

市長コラム

今回は「起業」という生き方の魅力について、実際に盛岡で起業された皆さんにお聞きしました。「より強い盛岡」を創っていくためには、地元経済が元気でなければなりません。地元で強い愛着を持った起業家の皆さんは、そのための大きな原動力になるものと大いに期待しています。

市でも従来の支援策に加え、新たな施策により、起業家の皆さんを全力でバックアップしますので、一緒に盛岡の未来を創っていきましょう!

盛岡市長 内館 茂

